

2026年度福岡女子大学大学院 人文社会科学研究科 入試日程(博士後期課程・2026年4月入学生)

			試験区分	試験日	試験科目			事前審査 (入学資格審査)	出願期間	出 願 書 類	合格発表	入学手続
博士 後期 課程	言語文化専攻	(2026年春入学者対象) 秋季試験	一般選抜	2025年 9/27 (土)	筆記試験	・ 専門分野※1 ・ 外国語(選択)※2または資料読解	面接試験 (論文審査)	2025年 7/22(火) ～ 7/25(金) 17時まで	2025年 8/18(月) ～ 8/22(金) 17時まで	(1) 入学願書及び受験票 本研究所所定用紙を使用すること。 (2) 研究志望調書 本研究所所定用紙を使用のこと。 様式1枚に収まらない場合は、本学WEBサイトから書式をダウンロードして使用するか、 任意の用紙(A4サイズ)を使用すること(手書きでもPC作成でも可)。 (3) 研究計画書 大学院入学後に行いたい研究計画を4000字程度で作成すること。 A4縦置き用の紙に12ポイントの文字で1ページあたり1050字相当(1行35字で30行)に設定の上、横書きで記載すること(英語でも可)。 また、以下の①～④の諸事項に関して、バランス良く記述すること。 ① 主たる研究課題の題目及びその要旨 ② その研究課題を定めるに至った経緯 ③ 研究課題についての具体的な計画 ④ その研究の持つ学術的な意義 (4) 成績証明書(要密封) 出身大学院の学籍原簿の写し又はそれに相当する単位取得を証明するもの。 英語以外の外国語表記の場合、必ず和訳文または英訳文を添付すること。 (5) 最終大学院の修了証明書又は修了見込証明書。 英語以外の外国語表記の場合、必ず和訳文または英訳文を添付すること。 (6) 修了証書、学位書の原本もしくはコピー(原本は後日返却する)。 英語以外の外国語表記の場合、必ず和訳文または英訳文を添付すること。	2025年 10/3 (金) 10時	2025年 10/7(火) ～ 10/14(火) 17時まで
			社会人特別選抜									
			留学生特別選抜									
			福岡女子大学博士前期課程 修了者特別選抜									
		春季試験	一般選抜	2026年 2/8 (日)	筆記試験	・ 専門分野※1 ・ 外国語(選択)※2または資料読解	面接試験 (論文審査)	2025年 12/1(月) ～ 12/5(金) 17時まで	2026年 1/9(金) ～ 1/19(月) 17時まで		2026年 2/13 (金) 10時	2026年 2/17(火) ～ 2/25(水) 17時まで
			社会人特別選抜									
			留学生特別選抜									
			福岡女子大学博士前期課程 修了者特別選抜									
	社会科学専攻	(2026年春入学者対象) 秋季試験	一般選抜	2025年 9/27 (土)	筆記試験	・ 専門分野に関する外国語(読解)※2	面接試験 (論文審査)	2025年 7/22(火) ～ 7/25(金) 17時まで	2025年 8/18(月) ～ 8/22(金) 17時まで	(7) 修士論文 修士論文以外の研究成果物がある場合は、それも併せて提出すること。 修了見込みの者は修士論文に代わるものを提出すること (コピー可、原則として返却しない)。 英語以外の外国語表記の場合、必ず和訳文または英訳文を添付すること。 (8) 入学審査料 入学審査料は、30,000円。納入方法は、銀行窓口での振込「電信扱」に限る。 納入後は原則として返還しない。 (9) 写真(2枚) たて4cm×よこ3cm、正面上半身、無帽 出願期間以前3か月以内に撮影したもの。同じ写真を2枚とする。 入学願書及び受験票に貼付して提出すること。 (10) 受験票返信用封筒(長形3号) 郵便番号、住所、氏名を記入し、110円切手を貼付すること。	2025年 10/3 (金) 10時	2025年 10/7(火) ～ 10/14(火) 17時まで
			社会人特別選抜									
			留学生特別選抜									
			福岡女子大学博士前期課程 修了者特別選抜									
		春季試験	一般選抜	2026年 2/8 (日)	筆記試験	・ 専門分野に関する外国語(読解)※2	面接試験 (論文審査)	2025年 12/1(月) ～ 12/5(金) 17時まで	2026年 1/9(金) ～ 1/19(月) 17時まで		2026年 2/13 (金) 10時	2026年 2/17(火) ～ 2/25(水) 17時まで
			社会人特別選抜									
			留学生特別選抜									
			福岡女子大学博士前期課程 修了者特別選抜									

※1 英語圏の言語文化に関する研究領域志願者については、専門分野の出題に英語以外の外国語を一部用いることがある。

※2 一般選抜の外国語については、英語・ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語から1つ選択。なお、母語は、外国語として選択できない。

※3 専門分野の出題については外国語を用いることがある。